指導略案

１　教科・単元　　小学部２年　算数　「１００より大きい数」

２　日時　　令和５年　９月　１４日（木）　３時間目（１０：５０ ～１１：３５）

３　場所　　２階　普通教室２

４　児童・生徒　　小学部２年

５　指導者　　井上

６　ねらい　　３けたの数をいろいろな見方で表す

７　展開

| 時間 | 学習内容 | 指導上の留意点 | 備考 |
| --- | --- | --- | --- |
| 10:50  11:05  11:3０ | ○宿題の答え合わせ  ○珠算練習（時間があれば）  ○本時のめあてを確認する  「数をいろいろな見方で表そう」  ○２７０のいろいろな見方を考える  ・（れい）の表し方をよむ  ○自身の考えをまとめ、発表する  ○教科書内の他の考えに触れ、  　自分なりの言葉で説明する  （何算を使っているか、式で表すとどうなるか、自分と似ているものはどれか、等）  ○まとめ | ・宿題の確認を通して、前時までの内容について復習できるようにする。  ・（れい）の表し方を読み、  ２７０という数を色々な方法で説明する活動であることをイメージできるようにする。  ・教科書の他の考えに触れる前に、児童自身で考える時間を設ける。  ・他の考えをカードに分けて提示し、児童が操作しながら考えられるようにする。  ・加法・減法的な見方については、数直線を用い、触って確かめられるようにする。  ・１００より大きい数は、色々な見方ができることを確認する。 | 丸シール  穴開けパンチ  宿題ファイル  教科書  墨・点  パーキンス  点字用紙  考えを書いたカード |